

オープンサージェリーにおけるウェアラブル手術用照明『OPELAⅢ』の有用性 Vol.2



内分泌外科領域

杉谷 巖 先生

日本医科大学大学院医学研究科内分泌外科学分野大学院教授/
日本医科大学付属病院内分泌外科部長

オープンサージェリーの経験豊かな先生方に、ウェアラブル手術用照明『OPELAⅢ』を実臨床で使ってもらい、その評価を紙上採録する本企画。第2回は、内分泌外科領域から、日本医科大学の杉谷 巖 先生にご登場をお願いした。頸部のオープンサージェリーで求められる光環境の課題と、その改善に、『OPELAⅢ』はどれだけ寄与し得るのか。甲状腺乳頭癌に対する甲状腺全摘・右頸部リンパ節郭清手術の使用経験を通じ、その有用性と今後の可能性についてお話をうかがった。



神経や細かい血管がよく見えるため、神経温存などを適切に行える

甲状腺の右側に2.5cmの原発巣のある甲状腺乳頭癌症例に対し、『OPELAⅢ』を用いて、甲状腺全摘出術を行いました。右頸部に2cmを超えるリンパ節転移があり、併せてリンパ節郭清も行っています。

整容性を考慮しつつ、約8cmの襟状切開で開創すると、甲状腺はほぼ全体が露出します。ただ、上極はやはり深く狭くなるため、无影灯では光が届かなかったり、焦点が合わなかったり、術者の頭の影になります。ここは上甲状腺動静脈があり、さらに上喉頭神経外枝が一定ではない走行で通っている部位です。『OPELAⅢ』の使用でもっとも良いと感じられたのは、上極の深いところまで光が届き、見たいところをピンポイントで照らせる点です(図1)。

頸部のリンパ節郭清もまた、深いところをのぞき込んでの手技になります。ここにもまた重要な血管や神経が縦横に走っています。

甲状腺の手術では、反回神経を確実に見つけて、温存することが大事です(図2)。そして反回神経の温存とは、神経周囲の細かい血管をうまく処理することとイコールですから、細かい血管がよく見えることも、とても大切です(図3)。

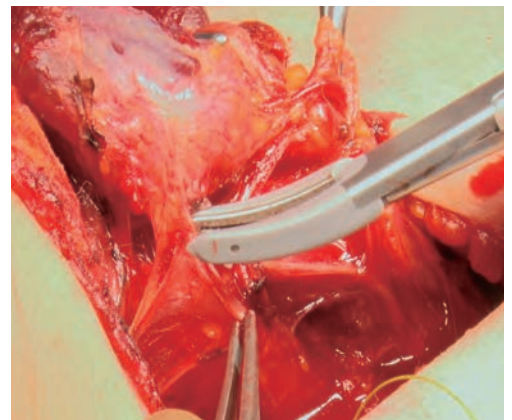


図2 | 反回神経周辺の処理の様子

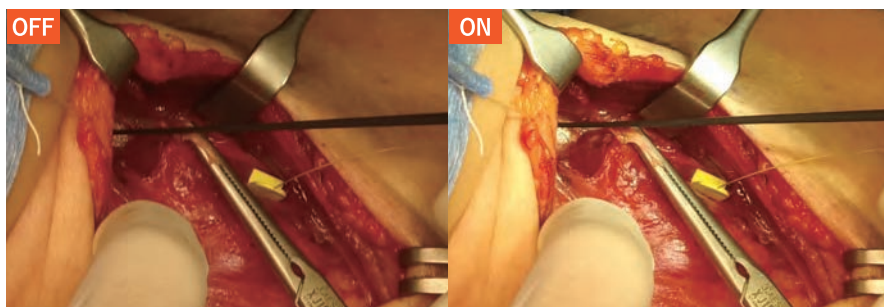


図1 | 上極処理時の様子 ※ONは『OPELAⅢ』点灯時

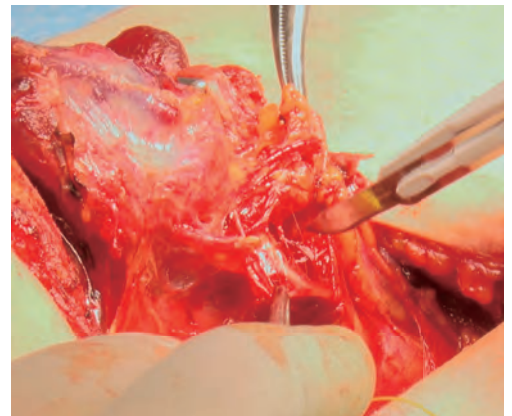


図3 | 反回神経の剝離温存の様子

オープンサージェリーにおけるウェアラブル手術用照明 『OPELAⅢ』の有用性 Vol.2

内分泌外科領域



『OPELAⅢ』は術中頻繁に姿勢を変えても重くなく負荷がない

上頸部のリンパ節は、必ずしも内頸静脈に沿わず、咽頭の裏に入り込んでいることもあります。まれですが、そのような咽頭後部や縦隔のリンパ節郭清が必要となる症例では、特に『OPELAⅢ』は有用でしょう。むしろ、深部を照らす照明なしでは、安心して手術ができないかもしれません。

私が今まで使用したことのあるヘッドライトは、重い上に、電源コードで後ろから引っ張られてしまう感覚がありました。甲状腺の手術は、甲状腺の裏側の処理で体勢を低くしたり、皮弁の奥をのぞき込んだりと、頻繁に姿勢を変えるため、私は動きが制限されるヘッドライトを使いません。しかし『OPELAⅢ』なら、コードが邪魔になることがなく、負担になる重さではないので、動きに制限がなく問題なく使用できます。



『OPELAⅢ』を装着している様子

内視鏡下手術でのトンネル(皮弁)作成時に『OPELAⅢ』は有用

今回は甲状腺乳頭癌のオープンサージェリーでしたが、リンパ節転移や甲状腺外浸潤がなければ、内視鏡下での手術も選択肢となります。内視鏡下では光環境は関係ないように思われますが、前胸部からアプローチしてワーキングスペースを作るときに、いわばトンネルを掘る作業が必要になります。そこで出血させてしまい、なかなか止血できないこともありますから、照らしながらトンネルを作っていく『OPELAⅢ』は有用です。

また甲状腺に限らず、術後には、出血などのため、病室で早急に開創し処置を行う必要が生じる場合があります。そこに『OPELAⅢ』があれば、とても便利ではないでしょうか。

今回の手術では、閉創の段階で試しに无影灯を消し、『OPELAⅢ』のみで縫合してみました。周囲が暗いことに違和感はありましたが、術野の明るさは、无影灯と遜色ないように感じました(図4)。深部はもちろん、浅いところでも明るいことはメリットですし、今後需要は確

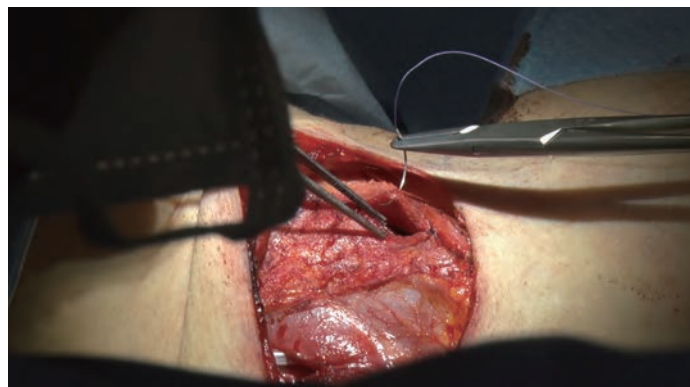


図4 | 无影灯を消した状態での胸骨舌骨筋縫合の様子

実に高まると思います。年齢とともに視力が衰えはじめた外科医にとっては、術野の明るさはとても重要です。この『OPELAⅢ』があれば、外科医寿命を延ばせるのではないかと期待しています。

『OPELAⅢ』は、太陽商事株式会社の登録商標です。

【製造販売元】

太陽商事株式会社

〒108-0014 東京都港区芝五丁目30番9号藤ビル
TEL 03(5440)6273 FAX 03(5440)2080

ウェアラブル手術用照明

OPELAⅢ

見えやすい光+動きやすさ・かけ心地

【OPELAⅢ ウェブサイト】

<http://www.opela3.com>



日本製
特許・意匠登録済

インタビュー動画を公開中!